(昭和30年6月16日第三種郵便物認可) 第2371号

TAISEI KIKO
多様化するライフラインの維持管理ニーズに応える
●給排水●冷熱工法●リニューアル工法
大成機工株式会社
www.taiseikiko.com

自由民主
LIBERAL & DEMOCRATIC

発行所
自由民主党本部
郵便番号100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03(3581)6211(代表)
振替口座 東京00180-1-19518
定価1部 105円(税込み)
<週刊火曜日発行>
自由民主党ホームページ URL http://www.jimin.jp/

働かない公務員は許さない

これこそ税金の無駄遣い!!

公務員の違法就労に関するPT拡大会議

党公務員の違法就労に関するプロジェクトチーム(委員長・原田義昭衆院議員)は5月19日、拡大会議を開き、農林水産省の「ヤミ専従」問題や、最近発覚した違法就労問題について、同省から説明を聴取した。「ヤミ専従」とは、給料をもらいながら、職務に専念せず、労働組合の活動に従事すること。「給料ドロボウ」「税金ドロボウ」といって過言ではない。わが党は「働かない公務員」を許さない。

「ヤミ専従」で再調査 信頼回復へ全力

農水省の「ヤミ専従」問題は、昨年3月、人事院への投書により発覚し、同4月から同省による全国的な調査が行われた。しかし、この調査では142人の疑惑の職員が、すべて「ヤミ専従」ではないとする結果をまとめて行われた。

一方、今年5月には全農林労働組合の幹部が労働金庫の役員を兼務して違法に報酬を受け取っていたことなどが報道され、また、農林水産省の「ヤミ専従」問題が、昨年2月、再調査を指示。あらためて調査が行われている。

政務官が、全農林の求めに応じ、勤務評定を人事に反映させないことにするなどの疑惑も指摘されている。

会議で同省は、「ヤミ専従」問題について、7月中旬に再調査結果を取りまとめる方針を示したほか、新たに指摘された疑惑についても「事実関係の調査を進め、他の同様の事案も含め、違反が明らかになった場合には、厳正に対処する」と述べた。

会議に出席した議員からは「辞めた職員を復職させるべきだ」「給与を支払っていた間の給料は全額返還すべきだ」などの意見が相次いだ。

同PTは、今後も国、地方を問わず公務員の違法就労の撲滅に取り組み、失われた公務員の信頼回復のため全力を挙げる決意だ。

原田義昭 公務員の違法就労に関するPT委員長コメント

原田義昭委員長

「国家国民のために一生懸命」が本来の姿

勤務時間中に、職務に専念せず、組合活動に従事するいわゆる「ヤミ専従」など公務員の違法就労が次々に明るみに出ている社会保険庁や農水省だけでなく、全省庁に同様の問題がある可能性があります。

3月の発足以来、調査を進めてきましたPTとしては、早急に実態を解明し、公務員の本来の姿を取り戻す必要があると考えています。

私は、国家国民のために一生懸命に働くことこそ、あるべき公務員の姿であると考えます。

PTとしては、事実関係を徹底的に究明し、不正が明らかになれば、厳正な処分、場合によっては刑事告訴も辞さない考えです。

また、二度とこのようなことが起こらないよう、しっかりとした再発防止策も取りまとめたいと考えています。

景気回復を邪魔するのは誰?

「バラマキ センキョメアテ」 「ホースを踏むな」
「バラマキ センキョメアテ」
「バラマキ センキョメアテ」 「あれっ ロボットか!?」

(金澤茂樹)

国会議員ボーナス2割削減

早期成立目指す

わが党は、衆・参議長、副議長、国会議員のボーナスにあたる今夏の期末手当を2割削減する国会議員歳費法改正案を取りまとめた。

5月22日の総務会で了承された。

今夏のボーナスが、国家公務員で約1割減、大手企業では、平均妥結額が前年比約19%減となるなかで、国会議員自らが身を切る姿勢を示すことが狙いだ。

金額にすると国会議員1人当たりの期末手当約301万円から2割減の約241万円まで削減される。

わが党は今国会に提出し早期成立を目指す。

自ら身を切る姿勢を示す

青年部・青年局 全国一斉街頭行動

拉致被害者全員の帰国を実現し、ミサイルの脅威から国民を守る

日 時: 平成21年6月7日(日)
場 所: 各都道府県庁所在地など。
詳しくは、党青年局ホームページをご覧ください。
テーマ: 北朝鮮の横暴を許すな!

※問い合わせは、各都道府県支部連合会へ

せいりょう